

ケアマネ初任者研修会・つどい報告書（東部）

運営委員会で東部地区での初任者を対象に研修会を次のとおり開催しました。

ケアマネや歯科医、歯科衛生士など 14 名の参加がありました。

1. 日時 令和 元年 10 月 20 日（日曜日）13:30～16:20

2. 場所 徳島県立図書館 3 階 集会室 1

3. 参加者 14 名

4. 研修内容

13:40 第 1 部「“口から食べる”を支える多職種連携」

講師：徳島県歯科医師会 理事 東山 祐陽 氏

嚥下障害や口腔ケア、歯科への連携の取り方等について講義されました。

14:45 第 2 部「管理栄養士による食支援」

講師：医療法人 松風会 江藤病院 管理栄養士 井上 奈緒美 氏

低栄養や嚥下障害のある利用者など、食事形態について栄養の観点から行い
居宅療養管理指導、症例をもとに栄養士が関われる事等について講義されました。

15:50 意見交換

3 グループに分けてグループディスカッションをしました。

テーマ「食事や歯科における普段の疑問や悩み」について、グループの司会は
歯科関係者が行いました。グループ討議後発表をしました。

5. 所感

口腔機能の維持、回復が重要で早期介入や定期的な口腔健康管理が大事と思いました。
嚥下障害の人への食事形態での飲み込みの様子や居宅療養管理指導等も分かりやす
く説明ができていました。

グループディスカッションでは歯科関係者などの参加もあり活発な話し合いができ、
口腔ケアや嚥下障害の人への具体的な食事のアドバイスができていました。すぐに役
立つ有意義な研修内容であったと思いました。

